

島地川ダム

高瀬湖だより

島地川ダムと高瀬湖

Vol. 39

「森と湖に親しむ集い」を開催します

小学生に自然に親しむ機会を提供し、様々な体験を通じ、心身ともに健やかに育つことを目的とし、島地川ダム周辺環境整備地区管理協議会では、**小学生とその保護者を対象とした「森と湖に親しむ集い（水辺の教室や魚の放流など）」**を下記募集要項により開催します。



水辺の教室



ダム堤体内見学



パネル展示

※写真は昨年度の状況です。



魚（アマゴ）の放流

高瀬湖だよりに関する
問い合わせ先

発行者／国土交通省 中国地方整備局
山口河川国道事務所
島地川ダム管理支所

住所／〒746-0101

山口県周南市大字高瀬257

TEL(0834)67-2878

FAX(0834)67-2427

○ホームページ(山口河川国道事務所)

<http://www.cgr.mlit.go.jp/yamaguchi/>

募集要項

- ・日時：平成27年7月29日（水）9時30分～12時00分
（受付9時00分～）
- ・場所：新平ヶ原公園（周南市祟山）【裏面地図参照】
- ・申し込み期限：平成27年7月6日（月）～7月17日（金）
- ・募集対象者：小学生とその保護者
- ・募集人数：40組程度（受付順）
- ・内容：
 - ・親と子の水辺の教室
 - 〔講師：環境パートナー 吉森信雄氏〕
 - ・魚（アマゴ）の放流
 - ・パネル展示
 - （島地川ダム建設計画～完成までの流れ 等）
- ・申し込み、問い合わせ先：

周南市新南陽総合支所 地域政策課
TEL 0834-61-4108

周南市鹿野総合支所 産業土木課
TEL 0834-68-2335

- ・主催：島地川ダム周辺環境整備地区管理協議会
- ・共催：周南市、国土交通省山口河川国道事務所

※当日の午後からは自由参加行事として島地川ダム堤体内見学を予定しています。

ダム見学の申し込みは、当日現地にて行います。

島地川ダム



自然豊かな高瀬湖

高瀬湖(島地川ダム貯水池)周辺で、今年も多くのモリアオガエルの卵塊を確認しました。この卵塊はダム管理支所周辺でも確認をしました。また、主に魚を捕食する猛禽類(タカの仲間)のミサゴの巣も確認し2羽のヒナを確認しました。この2種は、山口県の絶滅のおそれのある野生生物について記載されている、レッドデータブックやまぐちで準絶滅危惧に分類されています。

管理支所の車庫裏でも確認

※準絶滅危惧とは、すぐに絶滅する危険性は小さいが、将来的に絶滅する危険性があると判断された種です。

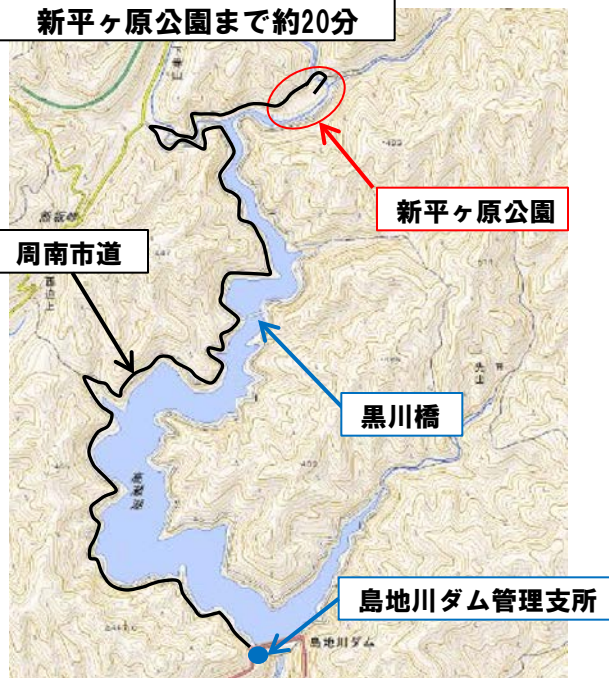


モリアオガエル
上 オス 体長約6cm
下 メス 体長約8cm

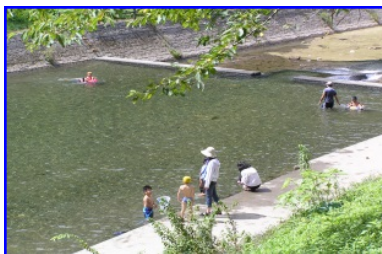
ミサゴの巣

撮影時(6/22)には、ヒナが巣立つ準備をしていました

※島地川ダム管理支所から新平ヶ原公園まで約20分



※写真は新平ヶ原公園の利用状況です



島地川ダム管理協議会が管理している新平ヶ原公園は、島地川ダム貯水池(高瀬湖)上流部にあり、無料キャンプ場として皆様にご利用して頂いています。設備は水洗トイレと炊事場、手洗い場などがあります。また、すぐそばの川で水遊びなどもできます。自然の川なので急な増水などに気をつけて事故や怪我などに注意して遊んでください。

新平ヶ原公園の紹介

山口大学生ダム施設見学

小雨が降っていた6月5日(金)、山口大学生34名と教授1名によるダム見学会を行いました。

最初に島地川ダム管理支所長から業務内容を説明した後、ダム本体にある施設を見学しました。

皆さんは、熱心に説明を聞かれました。また、今後の進路の事を見据えてダムでの実務についても詳しく聞かれました。



ダム直下



管理用発電機室



利水副バルブ室前



利水主バルブ室

◆◆編集後記◆◆

◆ 今年は6月2日に梅雨に入りましたが、6月30日現在までは、幸にも大雨は無く、また降水量も平年と比べ、多少多い程度で、ダム貯水率も100%あり、ダム下流へ安定した放流を行っています。

◆ しかしながら梅雨の大雨は7月に入ってからが多く見受けられますので、気象情報には、特に注意を払い、業務を遂行していきます。

(Y・Y)